

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-10℃ ～ +60℃	保存温度範囲	-10℃ ～ +60℃	
	電 圧	AC 100 V , DC 140 V	_____	_____	
	電 流	_____	適合ケーブル	φ7±0.2	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕 上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	15 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 250 Vで測定する。	1000 MΩ以上	△	○
	耐電圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	△	○
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	φ0.61 mm の鋼製ピンで測定する。 -0.003	挿抜力 0.15 N 以上	○	—
	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿抜力 50 N (ロック機構を含む。)	○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	接触抵抗: 20 mΩ以下	○	—
	耐振性	周波数 10～ 55 Hz, 振幅 0.75mm , 加速度 — m/s ² で2時間×3方向試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度490m/s ² , 持続時間 11ms, 正弦半波3方向各3回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	コネクタ保持力	圧着結線された適合コンタクトを組み込 み後、電線に引張荷重を加えた時、規格 値以上のこと。	20 N以上のこと。	○	—
	定常状態の耐湿性	温度 40℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間 放置する。	①絶縁抵抗: 10MΩ以上 (高温時) ②絶縁抵抗: 100MΩ以上 (乾燥時) ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度 -55℃ →常温 → +85℃ →常温 時間 30 →10～15 → 30 → 10～15 分 を5サイクル試験する。	①絶縁抵抗: 100MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい腐食が ないこと。	○	—
	耐熱性 △	温度 +85℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性 △	温度 -55℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
1	4	DIS-C-001413	TY. SUZUKI	HY. KISHI	09.09.16
備考			承認	MO. SATOH	05.11.16
			検 図	HT. ZENBA	05.11.16
			担 当	EM. YUMINO	05.11.10
			製 図	EM. YUMINO	05.11.10
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-028082-71	
HRS	製品規格表		製品名	RP13A-12PK-13SC (71)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL113-1006-7-71	△ 1/1